

No.	科目区分	科目名称	配当年次	単位数	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】	DP1-1-2 客観性・自律性 【専門知識】	DP1-3 客観性・自律性 【主体的判断力】	DP2 課題発見・解決力	DP3 リーダーシップ	
1	自律と努力 コア	自立・自活のための基礎科目	1	1	◎				◎	
2		基礎ゼミナール	1	1	◎					
3		論理的思考・文章表現	1	1	◎					
4		ライフプランと自己実現	1	2	◎					
5	創造とキャリア コア	課題解決ワークショップ	1	1	○				◎	
6		情報リテラシー	1	2	◎					
7		データサイエンスとICTの基礎	1	2	◎					
8		情報処理	1	2	◎					
9	英語	情報の分析と活用A	1・2	2	◎					
10		情報の分析と活用B	1・2	2	◎					
11		英語コミュニケーションⅠ (Basic)	1	1	◎					
12		英語コミュニケーションⅠ (Intermediate)	1	1	◎					
13		英語コミュニケーションⅠ (High-Intermediate)	1	1	◎					
14		英語コミュニケーションⅠ (Advanced)	1	1	◎					
15		英語コミュニケーションⅡ (Basic)	1	1	◎					
16		英語コミュニケーションⅡ (Intermediate)	1	1	◎					
17		英語コミュニケーションⅡ (High-Intermediate)	1	1	◎					
18		英語コミュニケーションⅡ (Advanced)	1	1	◎					
19		英語コミュニケーションⅢ (Basic)	2	1	◎					
20		英語コミュニケーションⅢ (Intermediate)	2	1	◎					
21		英語コミュニケーションⅢ (High-Intermediate)	2	1	◎					
22		英語コミュニケーションⅢ (Advanced)	2	1	◎					
23		英語コミュニケーションⅣ (Basic)	2	1	◎					
24		英語コミュニケーションⅣ (Intermediate)	2	1	◎					
25		英語コミュニケーションⅣ (High-Intermediate)	2	1	◎					
26		英語コミュニケーションⅣ (Advanced)	2	1	◎					
27		英語コミュニケーションⅤ (High-Intermediate)	3	1	◎					
28		英語コミュニケーションⅤ (Advanced)	3	1	◎					
29		英語コミュニケーションⅥ (High-Intermediate)	3	1	◎					
30		英語コミュニケーションⅥ (Advanced)	3	1	◎					
31		TOEICⅠ (Basic)	1	2	◎					
32		TOEICⅠ (Intermediate)	1	2	◎					
33		TOEICⅠ (High-Intermediate)	1	2	◎					
34		TOEICⅠ (Advanced)	1	2	◎					
35		TOEICⅡ (Basic)	1	2	◎					
36		TOEICⅡ (Intermediate)	1	2	◎					
37		TOEICⅡ (High-Intermediate)	1	2	◎					
38		TOEICⅡ (Advanced)	1	2	◎					
39		初習外国語	TOEICⅢ (High-Intermediate)	2	2	◎				
40			TOEICⅢ (Advanced)	2	2	◎				
41			フランス語Ⅰ (入門)	1	2	◎				
42			フランス語Ⅱ (表現)	1	2	◎				
43	応用フランス語 (総合)		2・3・4	2	◎					
44	中国語Ⅰ (入門)		1	2	◎					
45	中国語Ⅱ (表現)		1	2	◎					
46	応用中国語 (総合)		2・3・4	2	◎					
47	ドイツ語Ⅰ (入門)		1	2	◎					
48	ドイツ語Ⅱ (表現)		1	2	◎					
49	応用ドイツ語 (総合)		2・3・4	2	◎					
50	韓国語Ⅰ (入門)		1	2	◎					
51	韓国語Ⅱ (表現)	1	2	◎						
52	スペイン語Ⅰ (入門)	1	2	◎						
53	スペイン語Ⅱ (表現)	1	2	◎						
54	イタリア語	1	2	◎						
55	アラビア語	1	2	◎						
56	人間を理解するための教養	基礎日本語 (留学生対象)	1・2	2	◎					
57		応用日本語 (留学生対象)	1・2	2	◎					
58		日本の歴史を学ぶ	1・2・3・4	2	◎					
59		世界の歴史を学ぶ	1・2・3・4	2	◎					
60		人間と地理を学ぶ	1・2・3・4	2	◎					
61		文学をひらく	1・2・3・4	2	◎					
62		芸術をひらく	1・2・3・4	2	◎					
63		哲学とは何か	1・2・3・4	2	◎					
64		心理を学ぶ	1・2・3・4	2	◎					
65	社会を理解するための教養	自己開発A	1	2	◎					
66		自己開発B	1	2	◎					
67		法律を学ぶ (日本国憲法)	1・2・3・4	2	◎					
68		法律を学ぶ (概論)	1・2・3・4	2	◎					
69		政治を学ぶ	1・2・3・4	2	◎					
70		倫理学とは何か	1・2・3・4	2	◎					
71		国際関係を学ぶ	1・2・3・4	2	◎					
72		地域社会と家族を学ぶ	1・2・3・4	2	◎					
73	自然を理解するための教養	経済を学ぶ	1・2・3・4	2	◎					
74		社会を学ぶ	1・2・3・4	2	◎					
75		自然と地理を学ぶ	1・2・3・4	2	◎					
76		数学への招待	1・2・3・4	2	◎					
77		生物学への招待	1・2・3・4	2	◎					
78	身体と健康を管理するための教養	物理学への招待	1・2・3・4	2	◎					
79		化学への招待	1・2・3・4	2	◎					
80		健康スポーツ実習A	1・2・3・4	1	◎					
81		健康スポーツ実習B	1・2・3・4	1	◎					
82	キャリアを創造するための教養	健康スポーツ演習	1	1	◎					
83		企業と社会の仕組み	2・3・4	2	◎					
84		マーケティング	2・3・4	2	◎					
85		女性の生き方と社会	2・3・4	2	◎					
86	協働とリーダーシップ コア	現代社会の諸課題 (経済・産業)	2・3・4	2	○				◎	
87		現代社会の諸課題 (環境・科学)	2・3・4	2	○				◎	
88		現代社会の諸課題 (文化・芸術)	2・3・4	2	○				◎	
89		現代社会の諸課題 (生活・地域)	2・3・4	2	○				◎	
90	リーダーシップ開発	現代社会の諸課題 (メディア・表現)	2・3・4	2	○				◎	
91		教養総合ワークショップ	1	2	○				◎	
		リーダーシップ開発演習Ⅰ	1	2	○				◎	
		リーダーシップ開発演習Ⅱ	1	2	○				◎	

No.	科目区分	科目名称	配当年次	単位数	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】 生活者の視点から人間生活について多角的に広く追及し、家政学の領域において主体的な判断のもとに人々の生活の向上と福祉に貢献する幅広い教養を有している。	DP1-1-2 客観性・自律性 【専門知識】 保育領域・教科に関する専門的知識を修得し、保育職・教職の役割と責任について理解している。	DP1-3 客観性・自律性 【主体的判断力】 保育現場・学校現場で生じている課題やニーズに対して適切な対応方法を考え、説明することができる。	DP2 課題発見・解決力 子どもの発達に応じた保育・授業の構成や環境・教材・教具の工夫ができる。さらには、個に応じた支援・指導を遂行することができる。	DP3 リーダーシップ 自己の保育・教育実践を振り返り、自己の学修課題を明確化し実践と理論を結びつけながら自らの実践の向上をめざすことができる。子どもを尊重する態度や保育職・教職に対する使命感と責任感をもって、他者と協働しながら適切に行動ができる。
92		ワークショップファシリテーション	2・3・4	2	○				◎
93	家政学部共通科目	家政学原論	1	2		○	◎	○	◎
94		家政学原論II	1	2		○	◎	○	◎
95		家庭経営学I	1	2		◎	◎	◎	○
96		家庭経営学II	1	2		◎	◎	◎	○
97		消費者経済学	1	2		◎	◎	◎	○
98		生活関連法規	3.4	2		◎	○		
99		家族関係学	1	2		◎	◎	○	◎
100		人間形成の心理学	3	2		◎	◎		○
101		児童文化論	3	2		◎	○	◎	◎
102		保育学	3	2		◎	◎	○	◎
103		人間学	1	2		◎	○	○	○
104		高齢者論	1	2		◎	◎	○	◎
105		被服学概論	1	2		◎	○	○	○
106		食物学概論	1	2		◎	◎	○	◎
107		住居学概論	1	2		◎	○	○	○
108		考古学	3.4	2		○	◎	○	◎
109		環境学概論	2	2		◎	◎	○	○
110		統計学	1	2		◎	◎	◎	○
111		家庭電気・機械	3	2		◎	○	○	
112	学科専門教育科目	児童学基礎演習	1	2		◎	◎	◎	◎
113		発達心理学	1	2		◎	◎		
114		教育心理学	1	2		◎	◎		
115		教育原理	1	2		◎	◎		
116		保育原理	1	2		◎	◎		
117		子どもと健康	1	2		◎	◎		
118		子どもと人間関係	1	2		◎	◎		
119		子どもと環境	1	2		◎	◎		
120		子どもと言葉	1	2		◎	◎		
121		音楽基礎	1	2		◎	○		◎
122		造形基礎	1	2		◎	○		◎
123		体育基礎	1	2		◎	○		◎
124		子ども家庭支援の心理学	2	2		◎	○		◎
125		子ども理解の方法	2	2		◎	○		◎
126		生活科教育	2	2		◎	◎	○	
127		保育内容総論	2	1		◎	◎	○	◎
128		乳児保育I	2	2		◎	◎	○	
129		乳児保育II	2	1		○	◎		◎
130		保育内容（人間関係）	2	1		○	◎		◎
131		保育内容（環境）	2	1		○	◎		◎
132		造形表現	2	1		○	◎		◎
133		教育方法論	2	2		◎	◎	○	
134		子どもの保健	2	2		◎	○		◎
135		子どもの食と栄養	2	2		◎	○		◎
136		身体表現	2	1		○	◎		◎
137		現代社会福祉論	2	2		◎	◎	○	
138		子ども家庭福祉	2	2		◎	◎	○	
139		社会的養護I	2	2		◎	◎	○	
140		保育カリキュラム論	2	2		◎	○		◎
141		教育課程論	2	2		◎	◎	○	
142		保育実習I（保育所）	2	2		◎	◎	◎	◎
143		保育実習I（保育所）事前事後指導	2	1		◎	◎	◎	◎
144		国語科教育	2	2		◎	◎	○	
145		社会科教育	2	2		◎	◎	○	
146		算数科教育	2	2		◎	◎	○	
147		理科教育	2	2		◎	◎	○	
148		家庭科教育	2	2		◎	◎	○	
149		生徒・進路指導の理論と方法	2	2		◎	◎	◎	◎
150		児童英語	2	2		○	◎		◎
151		幼稚園教育実習I（事前事後指導）	2	1		◎	◎		◎
152		幼稚園教育実習I	2	2		◎	◎	◎	◎
153		教育とICT活用	2	1		○	◎		◎
154		教育相談の理論と方法	3	2		◎	◎		○
155		特別支援教育・保育概論	3	2		◎	◎		○
156		子ども家庭支援論	3	2		◎	◎	○	○
157		子育て支援	3	1		○	◎		◎
158		保育者論	3	2		◎	◎		◎
159		教職論	3	2		◎	◎		◎
160		保育内容（健康）	3	1		○	◎		◎
161		保育内容（言葉）	3	1		○	◎		◎
162		保育内容（表現）	3	1		○	◎		◎
163	音楽表現	3	2		○	◎		○	
164	子どもと児童文化	3	1		○	◎		○	
165	子どもの健康と安全	3	1		○	◎		○	
166	社会的養護II	3	1		○	◎		○	
167	保育・子育て支援実践演習I	3	2		○	◎		◎	
168	課題ゼミナール	3	2		◎	◎		◎	
169	教育制度論	3	2		◎	◎	○	○	
170	保育実習I（施設）	3	2		◎	◎	◎	◎	
171	保育実習I（施設）事前事後指導	3	1		◎	◎	◎	◎	
172	初等教科教育法（国語）	3	2		○	◎		◎	
173	初等教科教育法（社会）	3	2		○	◎		◎	
174	初等教科教育法（算数）	3	2		○	◎		◎	
175	初等教科教育法（理科）	3	2		○	◎		◎	
176	初等教科教育法（生活）	3	2		○	◎		◎	
177	初等教科教育法（音楽）	3	2		○	◎		◎	
178	初等教科教育法（図画工作）	3	2		○	◎		◎	
179	初等教科教育法（家庭）	3	2		○	◎		◎	
180	初等教科教育法（体育）	3	2		○	◎		◎	
181	初等教科教育法（外国語）	3	2		○	◎		◎	
182	道徳の指導法	3	2		○	◎		◎	

No.	科目区分	科目名称	配当年次	単位数	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】 生活者の視点から人間生活について多角的に広く追及し、家政学の領域において主体的な判断のもとに人々の生活の向上と福祉に貢献する幅広い教養を有している。	DP1-1-2 客観性・自律性 【専門知識】 保育領域・教科に関する専門的知識を修得し、保育職・教職の役割と責任について理解している。	DP1-3 客観性・自律性 【主体的判断力】 保育現場・学校現場で生じている課題やニーズに対して適切な対応方法を考え、説明することができる。	DP2 課題発見・解決力 子どもの発達に応じた保育・授業の構成や環境・教材・教具の工夫ができる。さらには、個に応じた支援・指導を遂行することができる。	DP3 リーダーシップ 自己の保育・教育実践を振り返り、自己の学修課題を明確化し実践と理論を結びつけながら自らの実践の向上をめざすことができる。子どもを尊重する態度や保育職・教職に対する使命感と責任感をもって、他者と協働しながら適切に行動ができる。
183		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3	2		○	◎	◎	◎
184		幼稚園教育実習Ⅱ（事前事後指導）	3	1		◎	◎	◎	◎
185		幼稚園教育実習Ⅱ	3	2		◎	◎	◎	◎
186		小学校教育実習（事前事後指導）	3	1		◎	◎	◎	◎
187		保育・子育て支援実践演習Ⅱ	4	2		○	◎	◎	◎
188		保育・教職実践演習（初等）	4	2		◎	◎	◎	◎
189		卒業研究	4	4		◎	◎	◎	◎
190		保育実習Ⅱ（保育所）	4	2		◎	◎	◎	◎
191		保育実習Ⅱ（事前事後指導）	4	1		◎	◎	◎	◎
192		保育実習Ⅲ（施設）	4	2		◎	◎	◎	◎
193		保育実習Ⅲ（事前事後指導）	4	1		◎	◎	◎	◎
194		小学校教育実習	4	4		◎	◎	◎	◎